

素案の作成状況について

計画の構成

計画全体の構成

序論

I. 後期計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の構成と目標年次
3. 計画の進行管理

II. 市を取り巻く現状

1. 社会潮流
2. 市の特徴
3. データで見る多久市
4. 第5次多久市総合計画前期基本計画の振り返り検証
5. 第2期多久市まち・ひと・しごと創生総合戦略の振り返り検証
6. アンケート調査結果

III. 人口ビジョン

1. 人口ビジョンの位置づけ
2. 現状の把握
3. 将来推計

IV. 基本構想

1. 市の将来像
2. まちづくりの基本目標
3. 将来像を実現するための施策目標

基本計画

V. 施策体系表

VI. 基本計画の見方

VII. 基本計画

総合戦略

基本計画の構成

➤ 基本計画（施策レベル）の構成は以下となっている

1-2 子育て支援の充実

施策の目指す姿

すべての子育て家庭がゆとりをもって、安心して楽しく子育てしたくなるまち

子育てに対する不安や孤独感、子育てと仕事の両立の負担感等が軽減され、ゆとりをもって子どもと過ごし、安心して楽しく子育てができるよう、社会一体となった子育て支援に取り組むまちを目指します。

施策の目指す姿・内容

取り組むべきこと① 子育て支援拠点の充実

「多久市児童センター（あじさい）」を中心、多角的・包括的に支援ができるよう目指します。

現状：多久市児童センター（あじさい）は、利用者から多くの好評を得ており、利用者数は年々増加傾向にあります。

課題：子育て支援拠点の周知が子育て世帯全体に行き渡っていないため、対策が必要です。

取り組むべきことの現状・課題

- 取組方針
- 子育て支援に関する情報の広報・周知の徹底を行います。
 - 児童館への移動手段として、市内公共交通との連携を図ります。

取組の進捗を測るための成果指標

指標名	最新値	目標の方向性	目標値
児童センター「あじさい」利用者数	R6:36,379人	維持	R12:36,000人

成果指標・目標値

市民	<ul style="list-style-type: none">→ 家庭の養育力の向上を図ります。→ 保護者が愛情と責任を持って子育てします。→ 早期相談ができる機会を活用します。
地域	<ul style="list-style-type: none">→ 気軽に相談できる体制を継続します。→ 地域全体の子どもや子育て家庭を見守ります。
企業・団体	<ul style="list-style-type: none">→ 保育の質向上を図ります。→ 企業版ふるさと納税等で財政支援を行います。→ 虐待等に係る広報・周知に協力します。→ 子どもの看護等で休暇が取得しやすい環境をつくります。→ 復職・就職しやすい環境をつくります。

役割分担

関連する個別計画	
計画名	計画期間

個別計画

多久市第3期子ども・子育て支援事業計画

令和7年度～令和11年度

指標名	平均値
子育て支援・補助が手厚い	2.6
子どもたちがいきいきと暮らしている	2.8

施策に関連する Well-Being指標